

令和7年度 保健事業の報告

令和8年1月15日
健康づくり課健康づくり室

(1) 重症化予防

生活習慣病の罹患者または予備群に対し、早い段階から適正な医療に繋げるとともに、対象者が生活改善できるよう様々な保健事業を提供し支援を行います。

	対象者	事業内容
特定健康診査 事後フォロー	<p>【生活習慣病予防】 令和7年度特定健診の結果で下記の値の人</p> <p>①糖尿病：HbA1c 6.5%以上、空腹時血糖 126mg/dl 以上</p> <p>②高血圧：I度高血圧（収縮期血圧 140mm/Hg 以上、または拡張血圧期 90mm/Hg 以上）</p> <p>③脂質異常：LDL コレステロール 140 mg/dl 以上、中性脂肪 空腹時 300mg/dl 以上、随時 300mg/dl 以上</p>	<p>○「あなたの検査値が正常へ近づく！健康教室」</p> <p>運動編 全4回 初回と最後に体組成測定実施</p> <p>栄養編 全3回 食生活に関する教育（食事量やバランスの取れた献立、減塩についての試食）を実施</p> <p>○健康相談</p> <p>健康教室に参加していない人や受診をされていない人などのハイリスク者に電話等による健康相談を実施</p>
	<p>【CKD(慢性腎臓病)予防】 令和7年度特定健診の結果で腎機能低下 (e-GFR60 未満) または尿蛋白が(±)以上の人</p>	<p>○「CKD 予防教室」</p> <p>保健師・栄養士による病態説明及び予防に関する講義を実施(希望者には簡易的尿中塩分測定を実施)</p> <p>○健康相談</p> <p>健康教室に参加していない人や受診をされていない人などのハイリスク者に電話等による健康相談を実施</p>
慢性腎臓病 重症化予防 プログラム	<p>【ポピュレーションアプローチ】 糖尿病患者</p>	<p>患者自身の血糖コントロールのほか、歯科、薬局などの連携ツールとして活用することを目的として、医療機関において「糖尿病連携手帳」を配布する</p>
	<p>【ハイリスクアプローチ】</p> <p>①医療機関未受診者</p> <p>②糖尿病治療中断者</p> <p>③ハイリスク者（糖尿病患者含む）</p>	<p>①②は未治療者受診勧奨事業にて対応</p> <p>③保健指導が必要な人に対し保健指導を行う</p>

未治療者受診 勸奨事業	<p>【未受診者】</p> <p>令和 6 年度特定健診において、受診勸奨判定値を超えているが年度末の時点で未治療の人</p> <p>①糖尿病：HbA1c6.5%以上または空腹時血糖 126mg/dl 以上</p> <p>②高血圧：収縮期血圧 140mm/Hg 以上、または拡張血圧期 90mm/Hg 以上</p> <p>③脂質異常：中性脂肪 300mg/dl・HDL コレステロール 34 mg/dl 以下・LDL コレステロール 140 mg/dl 以上</p>	受診を勧める通知案内文の送付と電話による受診確認、健康相談
	<p>【治療中断者】</p> <p>糖尿病、高血圧、脂質異常症の既往歴があるが、一定期間、治療薬の処方などの記録がなく、治療中断と判断される人</p>	受診を勧める通知案内文の送付と電話による受診確認、健康相談

(2) 重症化予防（がん）

がん予防のため、早期発見・早期治療に繋がる取り組みを進めています。

	対象者	事業内容
インセンティブ事業	<p>①20歳～39歳までの子宮頸がん検診受診者</p> <p>②40歳～69歳まででいずれかのがん検診を受診した人</p>	<p>①受診者全員に対してインセンティブを自動付与</p> <p>②対象者は受診後に事業に応募する。抽選を行い、当選者に対してインセンティブを付与</p> <p>※インセンティブ…熱海名産品等の引換券を送付</p>
受診勸奨事業	<p>子宮頸がん検診 20～25歳の女性</p> <p>乳がん検診 41歳の女性</p> <p>※どちらも年度末年齢</p> <p>※受診勸奨時に、既に受診済みの人は除く</p>	受診率の低い若年層の受診を促すため、検診の無料化をPRするハガキを送付。

(3) 生活習慣病発症予防・保健指導

特定保健指導を通して、メタボリックシンドロームのリスクの軽減を目指し、将来的に重篤化しやすい疾患の予防に努めます。

	対象者	事業内容
特定保健指導 利用率向上事業	<p>特定健診の結果において、①及び②のいずれかに該当する人</p> <p>①腹囲 男性 85 cm以上 女性 90 cm以上</p> <p>②血糖値 100 mg/dl 以上 または HbA1c5.6%以上</p> <p>血圧 収縮期 130mm/Hg 以上または拡張期 85mm/Hg 以上</p> <p>脂質 中性脂肪 150 mg/dl 以上または HDL コレステロール 40 mg/dl 未満</p> <p>※ただし、①において腹囲が非該当でも BMI が 25 以上で②に該当する人は対象となる。</p>	<p>特定保健指導の対象である旨の通知を送る。その後、電話による利用勧奨を行う。</p> <p>特定保健指導利用者は、初回面談時に目標を設定し、3か月間、生活改善等に取り組む。その間、保健師・栄養士が電話や手紙による状況確認を行い、3か月後に目標の達成状況进行评估。</p>

令和7年度特定保健指導実施状況（12/2時点）

実施者数	21人
実施率	11.6%

(4) 早期発見・特定健診

特定健康診査の結果に基づき、治療が必要な方や治療中断者に対する受診勧奨や慢性腎臓病のリスクが高い人などに対する健康教室及び健康相談を実施します。

	対象者	事業内容
特定健診受診 勧奨事業	<p>【受診勧奨通知】</p> <p>特定健診対象者の内、3年間の受診行動が不定期または未受診の人</p>	<p>ナッジ理論によって、グループ別に作成した通知を、行動パターンに合わせて対象者へ発送</p>

	【インセンティブ事業】 ①40 歳から 49 歳までの特定健診受診者 ②50 歳から 69 歳までの特定健診受診者	①受診者全員に対してインセンティブを自動付与する。 ②対象者は受診後に事業に応募する。抽選を行い、当選者に対してインセンティブを付与する。 ※インセンティブ…熱海名産品等の引換券を送付
	【人間ドック等の助成】 40 歳以上の特定健診対象者	特定健診の代わりに人間ドックを受診した人に対し、費用の助成を行う。人間ドックの検査結果は、特定健診として登録する。

令和 7 年度特定健診実施状況（12/2 時点 暫定値）

受診者数	1,895 人（6～8 月実施分） ※医療機関報告数
受診率（暫定）	29.3%
目標値 *データヘルス計画より	36.4%

(5) 健康づくり

口腔の健康は全身の健康にもつながるため、ライフステージに応じた取り組みを行います。

	対象者	事業内容
う歯予防事業	市内小中学校に通う小学生及び中学生	希望がある市内小中学校にて、歯科衛生士による歯磨き指導など、口腔衛生を学ぶ教室を実施
歯周病検診	20 歳、30 歳、40 歳から 70 歳の 5 歳刻みの節目年齢の人	歯周病の早期発見・早期治療及び重症化を予防するために、歯科医院において歯周病検診を実施
サロン支援	地域のサロンに通う市民	地域サロンに出向き、オーラルフレイルについての講話を実施

(6) 介護予防・一体的実施

将来の重篤な疾患の予防のため、国保世代への重症化予防が重要ですが、後期高齢者医療でも引き続き取り組みを行います。

	対象者	事業内容
重症化予防	75歳以上で「熱海市慢性腎臓病（糖尿病性腎症）重症化予防プログラム」に記載されている選定基準の「医療機関未受診者」に準ずる人	受診勧奨通知を発送後、電話や訪問による面談を行い、受診状況の確認や生活習慣のアドバイス
未受診者受診率向上事業	75歳から84歳のフレイル健診対象者の内、要介護2以上に該当しない人	ナッジ理論によって、グループ別に作成した通知を、行動パターンに合わせて対象者へ発送

(7) 社会環境・体制整備

医療について、重複・頻回な受診、調剤に該当する人に対し書面通知、訪問等を通じてアプローチし、適正な医療について周知します。

	対象者	事業内容
重複・多剤投与者対策 重複・頻回受診適正事業	抽出条件において、3か月連続して該当する人	適正医療を勧める通知を発送。昨年度も該当した人には、訪問を実施し、状況を把握する。
後発医薬品（ジェネリック医薬品）普及	後発医薬品（ジェネリック医薬品）への切り替えによる薬剤費軽減額が100円以上の人 令和6年度対象者数：1,271人	4・7・12月の調剤分を対象月とし、対象者に対して、7・10・3月に後発医薬品（ジェネリック医薬品）差額通知書を送付する。 数量シェア：79.2% (令和7年9月審査分) データヘルス計画目標値：73.6%